

インフォメーション

日本蜘蛛学会 第 49 回大会 (2017 年度)のご案内

日程：2017 年 11 月 4 日(土)・5 日(日)
[役員会を 3 日(金)午後開催]

11 月 4 日(土)

一般講演，シンポジウム，ポスター発表，
総会，懇親会

11 月 5 日(日)

一般講演など

会場：琉球大学学生会館

[http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/
campus_map.html](http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/campus_map.html)

問い合わせ先

〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原 1
琉球大学博物館(風樹館)

佐々木健志 fujukan@agr.u-ryukyu.ac.jp

申し込み等の詳細は追って大会事務局よりお
送りいたします。また，学会ホームページにも
案内が掲載されます。



同好会情報

ここでは日本各地にあるクモ同好会で発
行されている定期行物の内容，採集会や
講演会(総会・例会)の日程などを紹介する。
興味を持たれた方は入会したり，行事に参
加されてはいかがでしょうか。

東京蜘蛛談話会(会長：新海栄一)

会報「KISHIDAIA」を年 2 回，「談話会通信」
を年 3 回発行。採集会年 4 回・合宿年 1 回・
総会例会などを年 2 回実施。

今年度の採集会は，行徳湿地で行います。

2017 年 7 月 16 日(日)

2017 年 10 月 15 日(日)

2018 年 2 月 18 日(日)

集合午前 10 時 千葉県行徳野鳥観察舎

[https://www.pref.chiba.lg.jp/shizen/gyo
utoku.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/shizen/gyoutoku.html)

世話人：加藤輝代子

連絡先：加藤携帯電話：090-7012-6458

例会

11 月下旬もしくは 12 月上旬の日曜日 10 時

より東京環境工科専門学校で実施。
申し込みなどは不要です。

KISHIDAIA 109 号 (2017 年 3 月発行)

須黒達巳:北日本の海岸に産する巨大なハタケ
グモ *Pacifantistea outchinnikovi* について

新海 明:中平先生遺稿「土佐のクモ」(3)中
平先生の,自然を見る眼差し

宮園 治・関 裕太・大竹 敦・荒木丈二:ネ
コハグモの休眠と産卵

池田博明:野外で実験 クモ観察会の工夫

貞元己良:私を合宿に連れて行って

DRAGLINES

馬場友希・片山直樹:沖縄島で採集されたクモ
馬場友希・大澤剛士・村上勇樹:小笠原諸島の
媒島・聳島・母島で採集されたクモ

馬場友希・田中幸一:宮城県柴田郡で採集され
たクモ

高津佳史:高井戸のスズミグモ

鈴木佑弥:アメリカザリガニを摂食していたキ
クメハシリグモ

鈴木佑弥:トラフカニグモ属の幼体を摂食して
いたキンヨウグモ雌成体

鈴木佑弥:トラフカニグモ属の幼体を捕食した
ムナボシヒメグモ雌

鈴木佑弥:茨城県つくば市国松および小田で採
集されたクモ

鈴木佑弥:テカギワシグモの雌を発見

泉 宏子:アシダカグモの脚再生能力

泉 宏子:カバキコマチグモに咬まれた体験談

泉 宏子:最終脱皮で雄型になったハエトリグ
モ 2 種

泉 宏子:スズミグモを千葉市で確認

泉 宏子:カグヤヒメグモの卵囊

市川武明:横須賀市猿島で採集したクモ

市川武明:北杜市小淵沢町で採集したクモ

市川武明:サダモトヒメグモの卵囊について

市川武明・丁野梨沙:カバキケムリグモを採集

野嶋宏一:岡山県で採集したクモ

須黒達巳:宮古島で採集したクモ

入会申し込み

〒186-0002 東京都国立市東 3-10-8

コンフィデンス高垣 105 (有) エコシス
初芝伸吾 (事務局)

Tel 042-501-2651

E-mail:hatsushiba-ecosys@h8.dion.ne.jp

会費 年 2000 円 (学生 1000 円)

2015 年度より値下げしました。

関西クモ研究会 (会長:田中穂積)

会報「くものいと」を年 2 回発行. 採集会・研
究会例会などを年数回実施。

くものいと 50 号 (2017 年 3 月発行)

関根幹夫:ハエトリグモの相撲 フンチとホン
チ

吉田 真:京都新記録のクモ 2 種

吉田 真:ヒトエグモ採集の記録

吉田 真・熊田憲一・西川喜朗・黒田あき:山
門水源の森のクモ類 3

関根幹夫:キジロオヒキグモの網にトビジロイ
ソウロウグモ

関根幹夫:岡山県の鏡野町で確認したクモ

関根幹夫:近畿大学奈良キャンパスにおけるカ
トウツケオグモの採集記録

上村友久:ベランダに造網していたセアカゴケ
グモ

吉田 真:滋賀・京都のクモ類 (2011)

長崎緑子：日本蜘蛛学会訪問記
上村友久：茨木市で採集したキシノウエトタテ
グモ

梶元智子：アシプトハエトリの飼育報告
桂孝次朗：セミのぬけがらを利用するヤガタア
リグモ

山田廣士：高次元球の表面積や体積の求め方
船曳和代：クモ網を採集するためのテクニック

西川喜朗：セアカゴケグモの咬傷例
西川喜朗・赤松史憲：大阪市立大学理学部附属
植物園のクモ（追加）

西川喜朗：クモ観察会用のプリント
藤野義人：京都府京都市におけるヒトエグモの
生息分布調査

河瀬直幹：滋賀県におけるヒトエグモ発見と新
聞などを通じた市民からの情報収集
Kzoo：妄想蜘蛛図鑑

今年度の採集会は近畿大学農学部奈良キャン
パスで行います。

2017年10月1日（日）
近鉄富雄駅東口奈良交通バス1番乗り場10時
集合

例会
2017年12月17日（日）13：00～
大阪市立自然史博物館で開催

入会申し込み
〒569-0087
高槻市千代田町 1-1-527

加村隆英 方
電子メール：kamura@haruka.otemon.ac.jp
会費 年 1000 円

三重クモ談話会（会長：橋本理市）
会報「しのびぐも」を年1回発行。採集会・合
宿・例会などを年数回実施。

しのびぐも 44号（作成中）

採集会：志摩市磯部町五知の里山で行います。
2017年 6月11日（日）

2017年 9月 3日（日）

2017年10月22日（日）

近鉄志摩線五知駅 9：50 集合

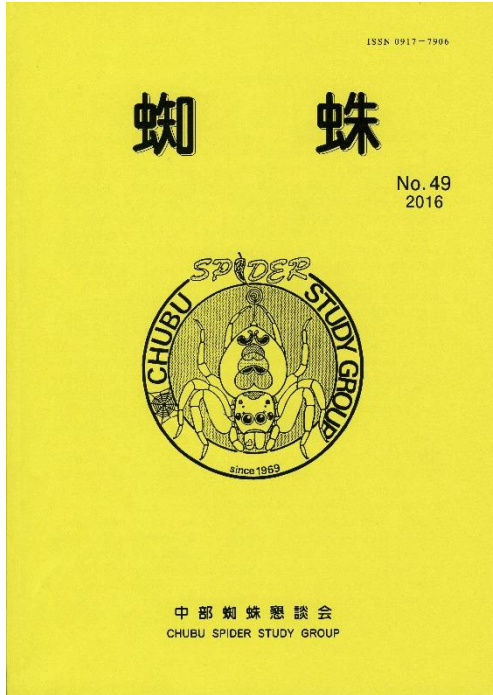
総会・学習会 2018年2月17日（土）松阪
市日野町カリヨンプラザ

詳しくは会のホームページをご参照ください。
参加希望者は事務局（貝發）まで連絡してくだ
さい。

入会申し込み
〒515-0087 三重県松阪市萌木町7-4
貝發憲治（事務局）
Tel (Fax) 0598-29-6427
mail：kumo@mctv.ne.jp
会費 年 2000 円

中部蜘蛛懇談会（代表：緒方清人）
会報「蜘蛛」を年1回、「まどい」を年3回発
行。採集会を年2～4回。総会・研究会を年1
回実施。

蜘蛛（KUMO）49号（2016年11月発行）
貞元己良：静岡県のクモを調査した
貞元己良：宿題，宿題，今年もまた宿題
緒方清人：西表島産アシダカグモの飼育結果



緒方清人：西尾市吉良町梶島のクモ類
緒方清人：愛知県産クモ目録追加種 (VIII)
緒方清人：愛知県産の初記録データ集 (I)
緒方清人：マメオニグモの雌雄性モザイクを採
集する
緒方清人：メスの網や巣に侵入したオス 2 種
について
杉山時雄：キタグニオニグモを求めて
総会研究会，採集観察会等報告

採集観察会

6月10日(土) トヨタの森
トヨタの森フォレストヒルズ P5 駐車場 10 時
集合
8月未定 名古屋市内にて子ども観察会
9月未定 安城市秋葉公園
10月8日(日) 大高緑地公園

総会・研究会は 2018 年 2 月 11 日(日，祝)

ウィルあいちにて開催予定

入会申し込み他

全般について

〒472-0022 知立市山屋敷町東山 10-6

緒方清人(代表)

Tel 0566-83-4474

E-mail:neon_kiyotoi@ybb.ne.jp

入会・会費など

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑 1

名古屋市立大学 気付 片山詔久(会計)

Tel 052-872-5853

nory@nsc.nagoya-cu.ac.jp

会費

正会員 年 3000 円(高校生以下 1000 円)

準会員 「まどい」のみ 1000 円

東京クモゼミ

毎月 1 回，第 1 土曜日に千葉縣市川市の加藤
宅で開催。会費などなく誰でも参加できる。

連絡先 新海 明 042-679-3728

または，加藤輝代子 047-373-3344

関西クモゼミ

会費などなく誰でも参加できる。

連絡先 吉田 真 077-561-2660

メーリングリスト「クモネット」

会費などなく誰でも参加できる。入会の申し
込みは e-mail で馬

場友希まで。

ybaba@affrc.go.jp



言いたい！聞きたい！



クモ切手の風景

9

笹岡文雄

郵便切手は本来「国家」が、その発行主体です。ただ唯一、国家ではないのに世界的に異論なく発行使用されている切手があります。

それは国際連合が発行する公用切手です。米国・ニューヨーク、スイス・ジュネーブ、オーストリアのウィーンにある国連機関内の郵便局 3 ヶ所にて発行され、そこであれば一般人が私用で差し出すことも可能です。額面の通貨単位はその 3 カ国のドル、スイスフラン、ユーロです。また、かつては常任理事国 5 カ国の言語で「国連」を意味するの表記がありましたが、さすがにあまり露骨すぎると考えたのか現在は発行地の国の公用語のみになっています。

各機関が独自に発行することが多いのですが、同一のシリーズを共通して発売すると図案が同じでも国連表記、額面単位の違う 3 種類が存在する場合があります。本来公用目的のではありませんが、ご他聞にもれず世界の蒐集家が放っておくわけがなく、彼らや観光客向けの収益目的の意味合いも強くなりました。様々な種類のシリーズが発行され、現在は国連郵便 (UN Stamps) の HP から通販でも直接購入可能になっています。

画像は 2009 年発行の自然保護シリーズのもの。国連はワシントン条約とは関係がありませんが、オーストリアでの発行にあるクモは *Brachypelma smithi* この種は属が全て付属書 I、サソリは *Pandinus imperator* ダイオウ



サソリの属も全てが付属書入りしています。

さてもう 1 枚のスイスで出たもの、*Dolomedes plantarius* ハシリグモですがワシントン条約には指定されていません。英国で激減したので、人工飼育したものを放したそうです。英名「Great raft spider」, ”大筏グモ”です。日本産のハシリグモの様に水面に浮いて餌を取り、そこから付いた名称の様です。珍しく英名まで付いている位なので、そこそそ著名な種なのでしょう。



新刊紹介

新海栄一著

日本のクモ 増補改訂版

文一総合出版 ISBN 978-4-8299-8405-5

5500 円+税



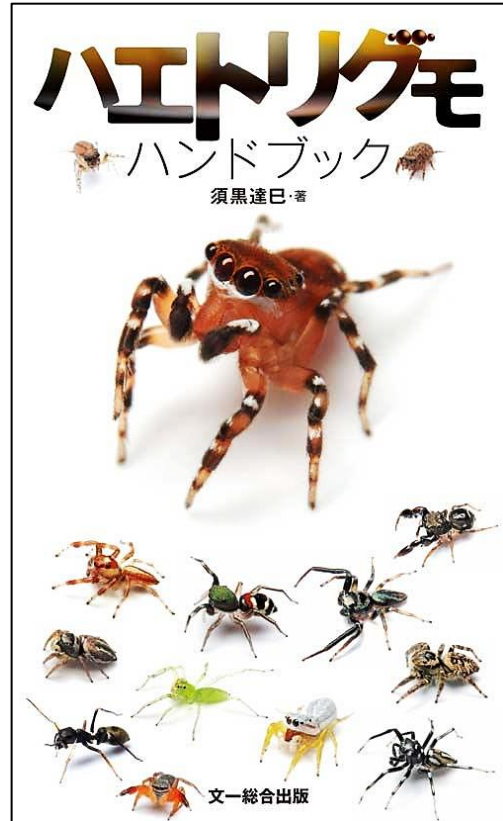
須黒達巳著

ハエトリグモハンドブック

文一総合出版 ISBN 978-4-8299-8149-8

定価 1,944 円 (本体 1,800 円+税)

6 月中旬発売予定



採集情報

日本各地で採集された稀産種や、都道府県初記録、島初記録、南限更新、北限更新など分布上の重要情報について掲載する。これを読み、「私もこんな種類を採集しているぞ」という方はその情報を是非お寄せいただきたい。

【このコーナーに掲載する記録は、証拠標本か、同定のキーとなる特徴がはっきりと撮影されている写真かのどちらかがあるものに限らせていただきます。目撃談のみのものにつきましては取り上げません。また、幼体の記録についてはいろいろと議論のあるところですが、とり

あえず現段階では、参考記録として掲載を継続させていただきます。幼体での記録は誤同定の危険が大きいですので、可能な限り避けてください。】

コケコヌカグモ 神奈川県大山山頂東側 (Alt.1200m) N35.26'26" E139.13'56" ♀
大山山頂東側 (Alt.1150m) N35.26'27" E139.14'01" ♀♂ 大山 沢 (Alt.960m) N35.26'32" E139.14'24" ♀ 唐沢峠 尾根 (Alt.830m) N35.27'07" E139.14'32" ♂ 唐沢峠から不動滝 中腹 (Alt.590m) N35.27'12" E139.14'53" ♂ 2015年12月9日採集・同定 安藤昭久

ムナキワシグモ 神奈川県厚木市 相模川沿い畑の脇 N35.27'27"E139.22'28.5" ♀ 2015年6月14日 採集・同定 安藤昭久

クスミダニグモ 東京都町田市 芹ヶ谷公園 2016年10月16日 ♀♂ 採集・同定 安藤昭久

ナカヒラハエトリ 愛媛県伊予三島市富郷町寺ノ山 スギ林 790 m alt. 2001年5月11日 ♀ 石川和男採集・須黒達巳同定

ウデグロカタオカハエトリ 群馬県吾妻郡長野原町 2016年4月30日 ♂ 菊地啓太撮影・須黒達巳動画から同定

ヤマハタケグモ 静岡県三島市山中新田 山中城跡 1995年9月19日 1♂ 鶴崎展巨採集同定

アズマカニグモ 三重県鈴鹿市国分町 1981年7月11日 2♀ 植村明也採集・谷川明男同定

コオニグモモドキ 三重県亀山市安坂山町 1992年5月24日 1♂ 貝發憲治採集同定

キクメハシリグモ 三重県伊賀市比土 2016年6月6日 1幼体 貝發憲治採集同定

ゾウシキカニグモ 三重県明和町斎宮 1994年8月23日 1♀ 貝發憲治採集同定

フジサワヒメグモ 三重県松阪市 飯高町舟戸 1994年5月22日 1♂ 貝發憲治採集同定

ペニーコマチグモ 三重県津市河芸町上野 2009年7月11日 1♂ 貝發憲治採集同定



アマミトンビグモ (須黒達巳撮影)

アマミトンビグモ 鹿児島県薩摩川内市唐浜臨海公園 2013年7月23日 2♀ 山崎健史・須黒達巳採集、加村隆英同定

ミナミコマチグモ 沖縄県与那国町与那国 サ
ツマイモ畑 (24.458980N, 123.002971E)
2017年2月22日 ♂ 日室千尋採集・馬場
友希・谷川明男同定確認
(新海 明・谷川明男集約)



ギャラリー



ゲホウグモ属の一種

タイ南部で見つけたゲホウグモの一種は、腹部が細長く伸びていて、その先が少しへこんでいました。このクモが網を張っていた木の小枝の折れたあとが左下の写真ですが、その木の小枝の折れたあとも先が少しへこんでいたので、どうしてこんなにそっくりな形になることができたのでしょうか。このクモはこの木の小枝が自分の腹部とよく似た形であることがわかっていて網を張る場所として選んだのでしょうか。生物の世界はほんとうにわくわくする謎でみちあふれています。

撮影・コメント：谷川明男

遊絲原稿送付先

〒192-0352 八王子市大塚 274-29-603

新海 明まで

E-mailでは dp7a-tnkw@j.asahi-net.or.jp (谷川明男) まで

遊絲の発行は、年2回(5月、11月)の予定。投稿締切は発行月の前月末日(4月末と10月末)です。

日本蜘蛛学会

homepage : <http://www.arachnology.jp/>

Atypus 閲覧のパスワードは asj

入退会は

庶務幹事

中田兼介

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町
35 京都女子大学

E-mail: nakatake@kyoto-wu.ac.jp

会費の問い合わせ及び住所変更は

会計幹事

加藤輝代子

〒272-0827 千葉県市川市国府台 5-26-16-
206

E-mail : kiyoko_kato@tce.ac.jp

年会費 正会員 7000 円 (学生は 5000 円)

郵便振替口座 00970-3-46745

日本蜘蛛学会

遊絲 第40号

2017年5月30日発行

編集者 新海 明, 谷川明男, 池田博明

発行者 日本蜘蛛学会 会長 宮下 直
